



## 平成30年度東志賀小学校『努力点』について

努力点とは、各学校が特に重点を置いて指導を進める目標

今年度、東志賀小学校では、「自信をもって、伝え合う授業の工夫～よい聞き手を育て、認め合う活動を基にして～」をテーマに、各教科・領域の活動において、自信をもって伝え合うことができる子どもの育成を目指してきました。各学年の、目指すこどもの姿は以下のとおり設定しました。

学 年	目指す子どもの姿
低学年	話すこと … 書いた考えなどを伝える。 聞くこと … 相手の考えを最後まで聞く。ハンドサインで反応する。
中学年	話すこと … 考えなどを、理由や根拠とともに伝える。 聞くこと … 相手の考えをくみ取り、感想などの受け答えをする。
高学年	話すこと … 相手の反応に合わせて、自分の考えとその根拠を伝える。 聞くこと … 相手の考えをくみ取り、自分の考えを広げたり、深めたりして聞く。

### 1 授業実践について

本校では、全学級で、努力点の実践授業を年間1回行っています。実践授業では、教員同士で授業を見合い検討会を行うことで指導力を高め合っています。以下は、各学級の実践一覧です。



学級	教科	学習活動	努力点との関わり
1年1組	生活科	通学路で見つけたものを教え合おう	友達の発表を聞きながら「通学ビンゴ」を楽しむことで、大事なポイントを落とさずに聞けるようにする。
1年2組	生活科	どんぐりごまの回し方について	「よく回る回し方作戦カード」を示すことで、話し合いを行いやすくする。
1年3組	生活科	冬を見付け教え合おう	友達の発表を聞きながら「冬ビンゴ」を楽しむことで、大事なポイントを落とさずに聞けるようにする。
2年1組	生活科	野菜の研究発表会をしよう	発表を聞いて、自分の気持ちに一番近い「感想カード」を選ばせることで、聞き方を意識できるようにする。
2年2組	生活科	生き物のことを知ろう！	「聞き方のあいうえお」を意識させることで、友達の話を聞くことができるようにする。
2年3組	生活科	町探検の発表をしよう	友達の発表を聞いて「感想カード」を示させることで、自分の感想を伝えられるようにする。
3年1組	社会	市の様子をよみとろう	根拠となる部分を示すことで、自信をもって発言できるようにする。
3年2組	社会	未来の道具を考えよう	グループで意見を発表する前に、付箋に考えを書き出すことで、自信をもって伝えられるようにする。

4年1組	図工	体を使ったアート作品の鑑賞	ホワイトボードを活用しながら、動きを真似して書き込むことで、実感したイメージを共有できるようにする。
4年2組	図工	あったかEポスターをつくろう	ホワイトボードにグループの考えを書き込むことで、イメージの広がりを見視覚化し共有できるようにする。
5年1組	国語	俳句や川柳をつくろう	イメージマップに書きながら話をするので、意見を視覚化し、自分の思いを伝えやすくする。
5年2組	国語	表現方法研究会をしよう	グループで表現方法の改善策を話すことで、表したい心情に最適な表現方法を考えられるようにする。
6年1組	国語	パネルディスカッション	必要な情報を選択させることで、自分の考えとその根拠を伝えることができるようにする。
6年2組	国語	グループで話し合おう	付箋に意見を書いて示すことで、話の流れや意見同士の関係を視覚化する。
ひまわり・パンジー	国語	年賀状を書こう	見聞きしたことを表情、身振り、音声で表現させることで、簡単な言語で話したり書いたりできるようにする。
専科教諭	音楽	「問いと答え」を生かして音楽をつくろう	二人組で表現したり、友達がつくった音楽のよさや面白さをハンドサインや言葉で表現したりする。
すずらん	コミュニケーション	話の聞き方	聞き方のポイントに気を付けて、友達の考えを聞くことができるようにする。

## 2 日常的な取り組みについて

- ハンドサインの設定 … 学級全体の話し合い等の場で、聞き手が話し手に意思表示をする。今年度、サインを全校統一し、系統立てて指導にあたった。
- マジックワードの活用 … 「いいね」「なるほど」等、話し手が話しやすくなるように、聞き手が相づちを打つよう指導している。

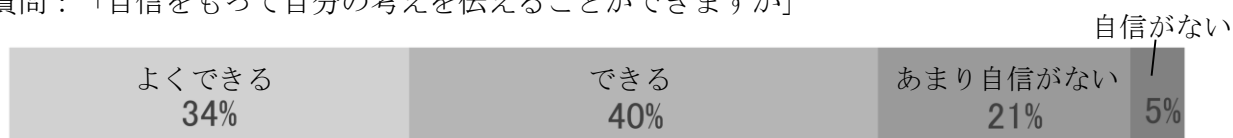


【常時掲示しているハンドサイン】

## 3 1年間の取り組みの成果と課題

### 【子どもたちへのアンケート結果より】

質問：「自信をもって自分の考えを伝えることができますか」



74%の子どもが「自信をもって自分の考えを伝えることができます」と回答しました。これは、昨年度と今年度、努力点のテーマとして掲げ、学校全体で取り組んできた成果と言えます。特に、今年度の重点課題として取り組んできた「よい聞き手を育てる」ことは、話を上手に聞くことができるようになっただけでなく、「みんなが話を聞いてくれる」という安心感から、話し手に自信を与えることにもつながりました。しかし、21%の子どもは「自信がもてない」と回答しました。これは、自分の考えに自信がないことが大きな原因であると考えます。

今後も、子どもたちが自信をもって自分の考えを伝えることができるように、「話す力」「聞く力」の向上に加え、安心して考えを伝えることができる学級の雰囲気づくりに努めていきます。

※次年度の学校努力点については、4月の学級懇談会にてお伝えする予定です。